

## 第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト




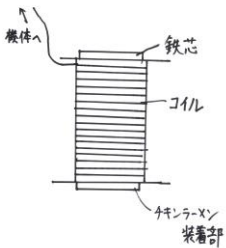

## 機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	東京大学
一般部門				
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	(フリガナ) トムボーイ
				Tomboy
機体諸元				
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有・ <input type="checkbox"/> 無) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)			
全長	840 mm			
全幅	1020 mm			
全高	470 mm			
				
ロマンを追い求めた複葉機。				
空虚重量	197 グラム 注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量。 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く。			
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe		セル数: 2 セル	
重心位置 (救援物資除く)	( プロペラの先端 ) を基準に, ( 後端 ) 方向へ ( 220 ) mm			
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積: 30.5 dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 6.46 グラム/dm <sup>2</sup> (ガス容積: m <sup>3</sup> )			
				
全計画から開発までの期間: 約 8 週間		試験・練習総飛行時間: 約 10 時間		

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類 <input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船				
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モーターでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モーター・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. 振動・墜落時の衝撃でショートしないように.
4 バッテリー	1) 種類 <input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe		<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. バリが残っていないか.
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. ガタはないか.
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器 技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				

第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト  
機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	中部大学		
一般部門				機体名	(フリガナ) 19 ガタ	
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	19 型			
機体諸元						
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有・ <del>無</del> )					
全長	730mm					
全幅	1000mm					
全高	200mm					
						
チーム初めてのバルサー材での主翼作り シンプルかつ高強度になるよう意識した						
空虚重量	185 グラム		注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く。			
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe		セル数: 2セル			
重心位置 (救援物資除く)	(主翼前縁) を基準に, (主翼後縁) 方向へ ( 4.375 ) mm					
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積: 17.5 dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 10.6 グラム/dm <sup>2</sup>					
	非搭載					
全計画から開発までの期間: 約 16 週間		試験・練習総飛行時間: 約 5 時間				

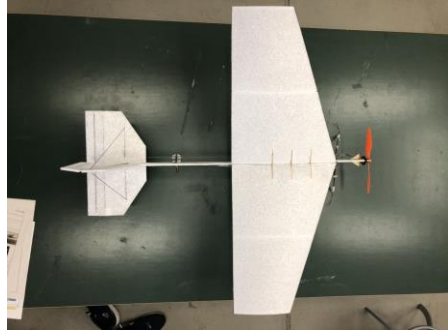

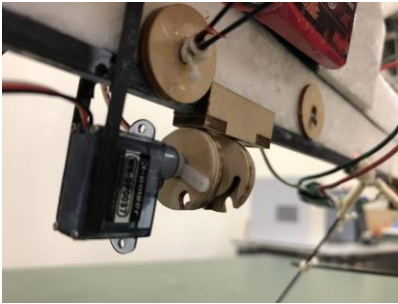
「本書式は全2ページです。越える場合は各ページの表の幅を適宜修正してPDFで2ページに収めること。」

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類 <input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船				
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モータでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モータ・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. <b>振動・墜落時の衝撃でショートしないように.</b>
4 バッテリー	1) 種類 <input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe		<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. <b>バリが残っていないか.</b>
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. <b>ガタはないか.</b>
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				<b>プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.</b>
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				

## 第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト

## 機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	首都大学東京	
一般部門				(フリガナ) カマキリツー	
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	蝟螂 2	
機体諸元					
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有・無○) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input checked="" type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)				
全長	830 mm				
全幅	780 mm				
全高	305 mm				
					
カーボンと EPP を用いて軽量かつ高剛性でありながら修復容易性に優れた機体					
空虚重量	188.7 グラム		注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量. 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く.		
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe		セル数: 2 セル		
重心位置 (救援物資除く)	( 機首前縁 ) を基準に, ( 尾翼 ) 方向へ ( 280 ) mm				
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積: 17.55 dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 10.75 グラム/dm <sup>2</sup> (ガス容積: m <sup>3</sup> )				
	現在製作中のため非掲載				
全計画から開発までの期間: 約		4 週間	試験・練習総飛行時間: 約		30 時間

「本書式は全2ページです。越える場合は各ページの表の幅を適宜修正してPDFで2ページに収めること。」

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類	<input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船			
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モータでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モータ・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. <b>振動・墜落時の衝撃でショートしないように.</b>
4 バッテリー	1) 種類	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. <b>バリが残っていないか.</b>
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. <b>ガタはないか.</b>
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				<b>プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.</b>
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				

第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト  
機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	中部大学
一般部門				
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	(フリガナ) チュトラゴウ マークツー
				ちゅとら号 Mk.2
機体諸元				
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)			
全長	930mm			
全幅	1050mm			
全高	270mm			
				
バルサと EPP を使い分けることで精密で頑丈な翼型を実現。				
空虚重量	196 グラム			注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量。 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く。
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe		セル数: 2 セル	
重心位置 (救援物資除く)	( 胴体前方先端 ) を基準に, ( 胴体後尾 ) 方向へ ( 290 ) mm			
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積: 17.9 dm <sup>2</sup>		翼面荷重: 9.1 グラム/dm <sup>2</sup> (ガス容積: m <sup>3</sup> )	
				
全計画から開発までの期間: 約	4 週間		試験・練習総飛行時間: 約	15 時間

この面は記載せずに提出

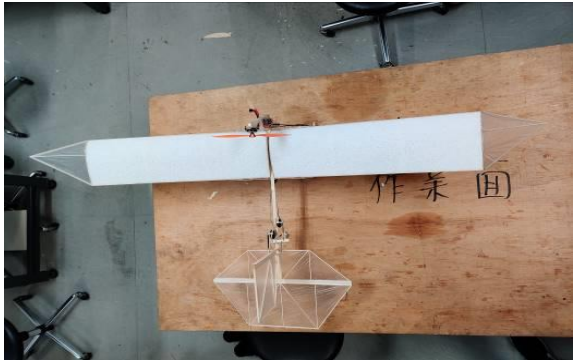
	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類	<input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船			
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モータでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モータ・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. 振動・墜落時の衝撃でショートしないように.
4 バッテリー	1) 種類	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. <b>バリが残っていないか.</b>
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. <b>ガタはないか.</b>
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				<b>プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.</b>
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				



第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト  
機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	秋田工業高等専門学校
一般部門				
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	(フリガナ) レガシーブレイカー
				Legacy Breaker

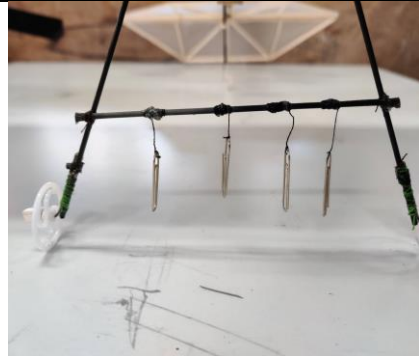
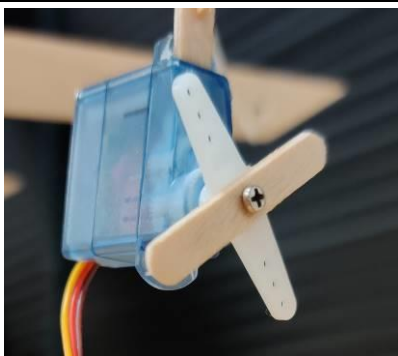
機体諸元

種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有・ <b>無</b> ) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)	
全長	700mm	
全幅	1280mm	
全高	440mm	



EPP を翼に使用したことにより、高い耐久性と飛行性能を獲得しました。

空虚重量	186.5 グラム	注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量。 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く。
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe	セル数: 2 セル
重心位置 (救援物資除く)	(機体前方) を基準に、(尾翼) 方向へ (150) mm	
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積:	19.44 dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 9.59 グラム/dm <sup>2</sup> (ガス容積: m <sup>3</sup> )



全計画から開発までの期間: 約 16 週間

試験・練習総飛行時間: 約 28 時間

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類 <input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船				
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モータでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モータ・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. <b>振動・墜落時の衝撃でショートしないように.</b>
4 バッテリー	1) 種類 <input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe		<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. <b>バリが残っていないか.</b>
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. <b>ガタはないか.</b>
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				<b>プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.</b>
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				

## 第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト

機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	鹿児島工業高等専門学校	
一般部門				(フリガナ) シームルグ	
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	Simurgh	
機体諸元					
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 無 ) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input checked="" type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)				
全長	780mm				
全幅	1090mm				
全高	345mm				
					
高角度の上反角による安定した低速飛行					
空虚重量	180 グラム		注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量。 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く。		
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe		セル数: 2 セル		
重心位置 (救援物資除く)	(プロペラ回転軸先端) を基準に, (尾翼) 方向へ (200) mm				
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積: 25.93 dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 7.1 グラム/dm <sup>2</sup>				
					
全計画から開発までの期間: 約 11 週間			試験・練習総飛行時間: 約 10 時間		

「本書式は全2ページです。越える場合は各ページの表の幅を適宜修正してPDFで2ページに収めること。」

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類	<input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船			
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モータでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モータ・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. 振動・墜落時の衝撃でショートしないように.
4 バッテリー	1) 種類	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. <b>バリが残っていないか.</b>
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. <b>ガタはないか.</b>
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				<b>プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.</b>
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				

第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト  
機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	産業技術高等専門学校
一般部門				
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	(フリガナ) アールゴジュウイチ
7		5		R-51
機体諸元				
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有・ <b>(無)</b> ) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input type="checkbox"/> <b>ハイブリッド機</b> <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)			
全長	650mm			
全幅	1500mm			
全高	150mm			
				
成功を収めた昨年度の機体のマイナーチェンジに依る着実な性能と保守のバランス				
空虚重量	178 グラム			注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量。 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く。
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe		セル数: 2セル	
重心位置 (救援物資除く)	( 最大翼弦長 ) を基準に, (主翼前縁から後ろ) 方向へ ( 150 ) mm			
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積: 66.9dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 2.7 グラム/dm <sup>2</sup>		(ガス容積: m <sup>3</sup> )	
	※物資回収装置非搭載※			
全計画から開発までの期間: 約	6 週間	試験・練習総飛行時間: 約	6 時間	

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類	<input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船			
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モータでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モータ・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. 振動・墜落時の衝撃でショートしないように.
4 バッテリー	1) 種類	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. <b>バリが残っていないか.</b>
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. <b>ガタはないか.</b>
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				<b>プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.</b>
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				

第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト  
機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	名古屋大学
一般部門				
			(フリガナ) ナビックス・エム	
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	NAVIX-m
機体諸元				
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)			
全長	750 mm			
全幅	1000 mm			
全高	285 mm			
				
主翼が取り外し可能で会場への運搬が簡単				
空虚重量	192 グラム			注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量。 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く。
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe		セル数: 2 セル	
重心位置 (救援物資除く)	( 機体の先端 ) を基準に, ( 機尾 ) 方向へ ( 250 ) mm			
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)	主翼面積: 16.5 dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 11.6 グラム/dm <sup>2</sup>		(ガス容積: m <sup>3</sup> )	
	 <p>機体と脚の 接合部品</p> <p>粘着テープ</p> <p>タイヤ</p> <p>脚に付けられた粘着テープにより物資を回収</p>			
全計画から開発までの期間: 約 20 週間		試験・練習総飛行時間: 約 10 時間		

「本書式は全2ページです。越える場合は各ページの表の幅を適宜修正してPDFで2ページに収めること。」

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類	<input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船			
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モーターでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モーター・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. 振動・墜落時の衝撃でショートしないように.
4 バッテリー	1) 種類	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. バリが残っていないか.
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. ガタはないか.
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				



## 第15回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト

機体審査用紙 (一般)

エントリー部門			所属	千葉大学大学院	
一般部門				(フリガナ) セプテンバー	
予選飛行順	決勝飛行順	エントリーNo.	機体名	September	
機体諸元					
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 飛行機(ヘリウム使用 有 <b>無</b> ) <input type="checkbox"/> 回転翼機(主回転翼を動力駆動しないもの) <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船(浮揚ガスはヘリウムガスに限る)				
	全長	620			mm
	全幅	1280			mm
	全高	205			mm
					
3D プリントを存分に活用した部品数が少なく、壊れにくい機体					
空虚重量	198 グラム 注1: 離陸重量から救援物資とペイロードの重量を除いた重量. 注2: 飛行船の場合はヘリウム浮力を除く.				
バッテリー	種類: <input checked="" type="checkbox"/> Li-Po, <input type="checkbox"/> Li-Fe			セル数: 2 セル	
重心位置 (救援物資除く)	( 機首先端 ) を基準に, ( 尾翼 ) 方向へ ( 140 ) mm				
主翼面積と翼面荷重 (注: 飛行船はガス容積を記載)		主翼面積: 30.0 dm <sup>2</sup> , 翼面荷重: 6.6 グラム/dm <sup>2</sup> (ガス容積: m <sup>3</sup> )			
		ミッションに挑戦しない			
全計画から開発までの期間: 約		16 週間		試験・練習総飛行時間: 約	
				10 時間	

「本書式は全2ページです。越える場合は各ページの表の幅を適宜修正してPDFで2ページに収めること。」

この面は記載せずに提出

	機体審査項目	審査結果			備考
		練習前	予選前	決勝前	
1 種類	1) 種類	<input type="checkbox"/> 飛行機 <input type="checkbox"/> 回転翼機 <input type="checkbox"/> ハイブリッド機 <input type="checkbox"/> 飛行船			
	2) オリジナル性 ○×				
2 重量	空虚重量 ・飛行船は最大長 ・離陸重量から救援物資除く	g cm	g cm	g cm	200.0g 以下 (飛行船は 170cm 以下)
3 動力	1) 動力系統種類 ○×				電池と電動モータでプロペラを回す方式か？(回転翼機は別条件)
	2) モータ・プロペラの取付・安全性 ○×				留具の誤使用, クラック, 接着・取り付け不良等
	3) 絶縁 ○×				絶縁皮膜の徹底. <b>振動・墜落時の衝撃でショートしないように.</b>
4 バッテリー	1) 種類	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	<input type="checkbox"/> Li-Po <input type="checkbox"/> Li-Fe	Li-Po :2セル以下(3.4~3.7V/セル) Li-Fe :2セル以下(3.3V/セル)
	2) セル数	セル	セル	セル	
	3) 残量・劣化具合 ○×				膨張など劣化や損傷がみられないか. 送信機のバッテリー残量
5 機体	1) 進行方向の先端・突起部安全性 ○×				制御不能時の機体が周囲に危害を与えにくい対策されているか. <b>バリが残っていないか.</b>
	2) 組立・装備状態安全性 ○×				クラック, 接着不良, 取り付け不良. リンケージの仮止は不可. <b>ガタはないか.</b>
6 無線方式	1) 2.4GHz(受信機とリンクして確認) ○×				ラジコン専用周波数
	2) 送受信部改造無し ○×				プロポ・データ伝送送受信器技術適合マークの確認
	3) 非常時 ON-OFF 機能 ○×				緊急時には動力を遠隔操作により確実にOFFできるか.
	4) フェールセーフ機能 ○×				<b>プロポの電源を切るとスロットルがオフとなるか.</b>
7	推進系統全開, フル操作の安全性 ○×				ランダムなフルパワーとフル反転状態の組合せで, 全機機能し, 安全上の問題が無いことを確認.
8	その他 (備考)				
9	機体審査結果 ○×				